

TDX-NLVIEW スケマティック生成/ネットリストアナライザ

TDX-NLVIEW は EDIF 及び Verilog ネットリストからスケマティックを生成しグラフィカルに表示します。階層は生成されたスケマティック内に保持されます。論理合成ツールや他のネットリストプロセッシングツールによって生成された階層化されたネットリストデータをビジュアル化するのに使用できます。EDIF スケマティックファイルで定義されたスケマティックシンボルを生成します。固有のシンボルが利用できない時はデフォルトシンボルを生成します。

- ・ ネットリストからのスケマティック生成
- ・ EDIF2.0.0、Verilog ネットリストインターフェース
- ・ デザインをグラフィカルに観察、解析可能
- ・ デザイン階層の操作
- ・ フォルトシミュレーション結果、クリティカルパスのハイライト
- ・ ポストスクリプトファイルのプリントアウト
- ・ EDIF フォーマット内のスケマティックをセーブ

クリティカルパスの操作

クリティカルパスファイルがロードされる時、スクロールできるテキストウィンドウでパスが見えます。1つのライン上でダブルクリックして1つのパスを選択し、作動させます。パスを前後にトレースして、デザイン階層へと持っていくことができます。

ASCII ファイル表示

AFD(ASCII File Display)はスクロール可能なテキストウィンドウでネットリストファイルをロード表示します。AFD ウィンドウはどんな対象も包括的に選択、対象物をハイライトします。スケマティックにおいて包括的な選択、変更時は常に適切なファイルが AFD ウィンドウにハイライトされ、テキストファイルの状態へスクロールされます。

TDX-FSIM との互換性

FSIM Reporter によって作成されたファイルを表示、Reporter の出力ファイルを NLVIEW にロードし全てのフォルトを選択、スケマティックウィンドウ内の特定のフォルトへ進む等が可能です。Reporter ファイル内の低故障検出率のモジュールをハイライトできます。

株式会社アイヴィス

〒240-0005 横浜市保土ヶ谷区神戸町 134 横浜ビジネスパーク イースター 11F
TEL:(045)332-5381(代) FAX:(045)332-5391 email: info@ i-vis.co.jp

